

広報

おかや

2004

11/1

No.1225

秋の味覚がニヨキニヨキ

湊の特産で、信州湊くりたけ組合が栽培している秋の味覚「くりたけ」が今年もたくさん収穫できました。

主な内容

合併協議会廃止	2
岡谷病院ISO9001取得	3
平成15年度決算報告	4
くらしと市税	10
国民年金	12
スペシャルオリングクス	14
生涯学習おかや	18
みんなのページ	20
社協だよりゆめ	22
インフォメーション(おしらせ)	26

10月18日（月）、岡谷市・諏訪市・下諏訪町合併協議会が下諏訪町で開催され、11月10日（水）をもって合併協議会の廃止が承認されました。

11月1日（月）岡谷市・諏訪市・下諏訪町合併協議会の廃止議案が岡谷市議会に上程されます。

3市町議会での議決により今回の合併協議は終了することになります。



岡谷市・諏訪市・下諏訪町

合併協議会が

廃止（解散）になります

諏訪地域の合併論議は今回で4回目であり、また、法定合併協議会が諏訪地域で初めて設置できましたので、ぜひ、今回は思いを強くしております。しかし、諏訪市のアンケートの結果、合併反対が多く非常に残念に思っております。

諏訪市の離脱表明を受け、今後2市町の合併協議会を継続するかについて、2市町のそれぞれの議会の意見をお聞きしたところ、慎重論、反対論が多い状況でありました。これらを踏まえて2市町の合併協議の可能性について下諏訪町長さんと協議いたしました。

その結果、住民代表である議会の意見は尊重すべきであること。また、諏訪市の離脱後、合併特例法の期限までの時間が少ない中での2市町の合併協議では、対住民、対議会への説明に十分な時間がとれず、合併協議のスケジュールなどの時間も不足となり、説明不足などから住民合意が得にくく、平成17年3月の県知事への合併申請は、時間的に困難であるとの意見の一致をみました。

そして、10月18日（月）の岡谷市・

諏訪市・下諏訪町合併協議会において、諏訪市の離脱と岡谷市・下諏訪町が合併協議を継続しないことにより協議会の廃止が決定となったものであります。

私は、諏訪地方は合併して足腰の強い自治体になるべきだとの認識の下に、今まで果敢に市民説明、合併協議を続けてまいりました。また、茅野市、富士見町、原村離脱後は、湖周3市町合併を先行し、将来の6市町村合併につなげることでできればという強い期待をもっておりました。

岡谷市民は、合併に将来を託し、合併賛成者は多かったと思っております。しかし、合併は相手があっても可能なものであります。岡谷市民の多くは賢明な選択をされていたものと思っておりますので、その期待に応えられなかったということに對しましては、じくじたる思いであります。

私は、今回の合併協議は、決して無駄にはならないと思っております。今回の取組みが、将来の「諏訪はひとつ」のための尊い礎になっていく

ものと確信しております。

今後、岡谷市では自立の道を歩むこととなりますが、岡谷市の現在の行政施策を総点検し、今後、生き抜いていく方途を模索しなければなりません。岡谷市のまちづくりの特色を失わず、全市民挙げてこの難局を乗り切っていく必要があると思っております。


自立するということは、自己決定・自己責任の原則のもと、市民本位の行政を進めることであり、合併しないことイコール自立ではありません。合併しないで自立の道を選択した市町村の例としては、施設の廃止、サービスの見直し、負担増などを上げていきます。岡谷市といたしましても、市民の代表者を含めた懇話会等にお諮りしながら、市民総参加のもと、行財政の改革を実行しなければならぬと考えております。

市民総参加のまちづくりを念頭に置き、市民と協働によるしつかりとした、自立できるまちづくりを目指して参りますので、市民のみならずにおかれましては、それぞれのお立場でご協力をお願いいたします。



岡谷市長
林 新一郎

市立岡谷病院が ISO9001「2000年版」の 認証を取得 ～県内総合病院では初の取得～



市立岡谷病院


— 基本理念・基本方針 —

○基本理念

わたたくたちは「和顔愛語」の心で、患者様に、親しまれ、信頼される医療をめざします。

○基本方針

1. おだやかな笑顔と、やさしい言葉で、心のかような医療をめざします。
2. 安心できる、安全で、確実な医療をめざします。
3. 患者様中心の開かれた医療をめざします。
4. 教育研修により、質の高い医療をめざします。
5. 健全経営に努め、地域連携医療をめざします。



市立岡谷病院は、市民のみならず、いつも健康で「安心して子育てができる」「安心して働くことができる」「安心して老いることができる」、そのようなニーズに応えるべく、常日頃より病院運営を行ってききましたが、このたび第三者評価の一つとして、品質管理の国際規格であるISO9001「2000年版」の認証を取得しました。

この制度による登録範囲は病院の管理運営の全部門であり、医療サービスの提供をはじめ、検診、在宅介護、訪問看護、在宅介護等も含み、県内の総合病院では初の取得となります。認証期間は認定日から3年間となっており、認証機関はJAB（日本）とUKAS（英国）であります。

この取得にあたりましては、昨年9月に取得に向けて取り組みを始め、今年の6月に事前審査、8月の本審査を受審し、9月21日に認定されました。

この制度取得の目的は病院が提供する医療サービス全体の向上を図り、安全で確実な医療の実現を目指し、これまで行なっている業務をマニュアル化し、システム構築したものです。

ISO9001の取得により、要求事項であります①サービスを一貫して提供する能力を持つこと

この制度の取得にあたり、院内に各種課題を検討するために数多くの委員会を組織し、対応を図ってきました。「安全管理対策委員会」「顧客サービス部会」「職場改善委員会」は活発な活動を行っており、これからの病院運営等が適切に行なわれるか常に対応していきます。

岡谷病院では、ISO9001「2000年度版」取得を契機にさらに患者様満足度の向上、医療の質の確保、地域連携医療等の中核病院として努力し、今後市民のみなさんをはじめ患者様により一層の信頼を得るべく職員一同精進していきます。

